

尚絅学院大学「環境活動サークルFROGS」・東北工業大学「環境学生サークルたんぽぽ」 宮城県内の大学連携による大学祭でのカーボン・オフセット

宮城県内外で大学祭カーボン・オフセットは、只今、拡大中！！



取組の概要

仙台市周辺の大学は、以前から仙台市と連携し大学祭でのゴミの分別運動を展開しています。この活動は継続的に行われ、取組の新たな付加価値向上を模索していました。その時、偶然にもカーボン・オフセットを知ることとなりました。この活動へ積極的に取り組んでいる尚絅学院大学環境活動サークル「FROGS」および東北工業大学「環境学生サークルたんぽぽ」は、カーボン・オフセットの実施方法や範囲について検討し、2校が連携した大学祭で実施しました。

オフセットの分類	会議・イベント型	認証取得(制度名)	-
取組の実施時期	東北工業大学: 2013年10月12日～2013年10月13日まで 尚絅学院大学: 2013年10月19日～2013年10月20日まで		
クレジット	クレジットの種類	J-VER	
	プロジェクトの種類	森林吸収系	
	プロジェクトの名称	登米市市有林間伐促進森林吸収プロジェクト	
	プロジェクト実施地	宮城県	
オフセット量	尚絅学院大学分1tCO ₂ 、東北工業大学分1tCO ₂ 合計: 2tCO ₂		
無効化日	2014/2/10		
販売数、参加者数等			
価格、参加費、クレジット費用の負担			
オフセット・プロバイダー	カーボンフリーコンサルティング株式会社		
オフセットの対象範囲 及び GHG排出量の算定方法	GHG排出量の削減努力		
尚絅学院大学: 2日間の大学祭「2013年度尚志祭」で発生する廃棄物処理に伴う温室効果ガス排出量、会場における電気使用量、水道使用および屋台で使用するガス使用量 東北工業大学: 2日間の大学祭「2013年度工大祭」で発生する廃棄物処理に伴う温室効果ガス排出量	尚志祭および工大祭では、これまで電気・ガス・水道の省エネルギーやゴミの分別等の実践により、学生や来場者への環境意識の高揚に努めてきた。		
取組んだことによるメリット・良かった点	取り組む際に工夫した点・苦労した点		
2校が連携することでネットワークが広がり、多くの学生のカーボン・オフセットに対する理解が深まった。 大学祭への来場者の満足度が高まった。 マスコミに取り上げられて、取り組みや大学祭の認知度が高まった。	学生が年間で企画、実施および報告することや、植林現場視察ツアーの企画や参加などにより、理解を深める工夫をした。 オフセットの理解が得られやすいようにポスターを掲示して来場者へ説明した。 地元のクレジットを活用することで地産地消を実現した。		

【問い合わせ先】

尚絅学院大学

担当: 渡邊 千恵子(生活環境学科 教授)

TEL: 022-381-3363

Email: chie@shokei.ac.jp

ウェブページ: <http://ap.shokei.jp/mod/dl.php?d=41299b1f6894835197c44e29c7b329954011d4b3&i=pdf>

<http://www.tohtech.ac.jp/kdfl/131211.pdf>